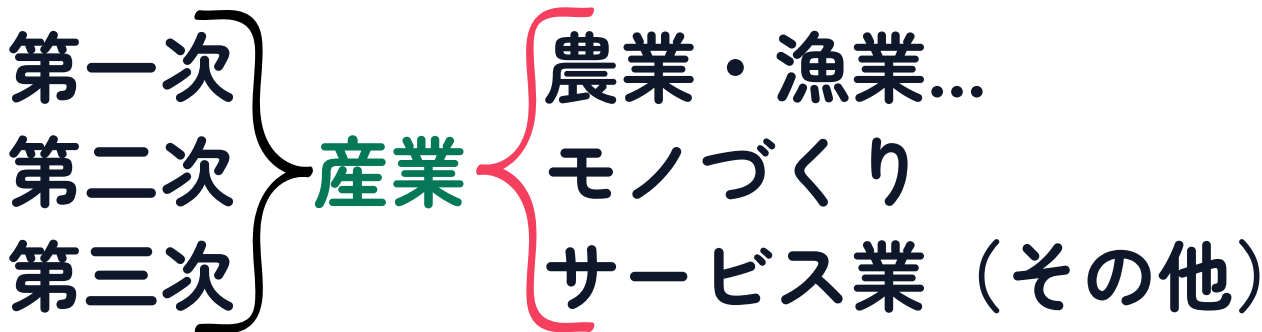


☆日本の商業・サービス業(教 P162～163)

SS組 ∞番 氏名: チリ大先輩

◎本日の問い

なぜ日本は第三次産業の割合が大きいのか



1. 産業別の割合

Q.教科書 P162より産業別人口の変化を読み取ろう。

- ・日本では、1970年と2015年を比べて、第三次産業の割合が増えている。
- ・先進国（アメリカなど）も、第三次産業の割合が高い。

★(先進国)or 発展途上国 )ほど第三次産業の割合が大きい!

Q.なぜ、日本では第三次産業の割合が増えたのか。

動画をみて空欄を埋めよう!(その他のメモはノートの右側に!)

○人々の生活や嗜好が(I 多様化 )している。

○貿易で生じるトラブル(II 貿易摩擦 )が発生

→海外に工場が移転することで、(III 産業の空洞化 )が起こる。

○第一次産業で貿易の(IV 自由 )化が進み、価格の安い農作物が輸入される。

2. 都道府県別の割合

○基本的には(都会)or 田舎)の方が第三次産業の割合が高い。

→しかし例外がある。 — 沖縄県

Q.なぜ、この県は都市部並み、もしくはそれ以上に第三次産業の割合が大きいのだろう。

- ・観光場所として有名なため、サービス業（第三次産業）が多い。
- ・沖縄県は小さいため、第一次・第二次産業を作るためのスペースがなく、必然的に第三次産業が多くなる。